

山陰近畿自動車道(佐津～府県境)懇談会 説明資料(第3回)

平成30年2月15日

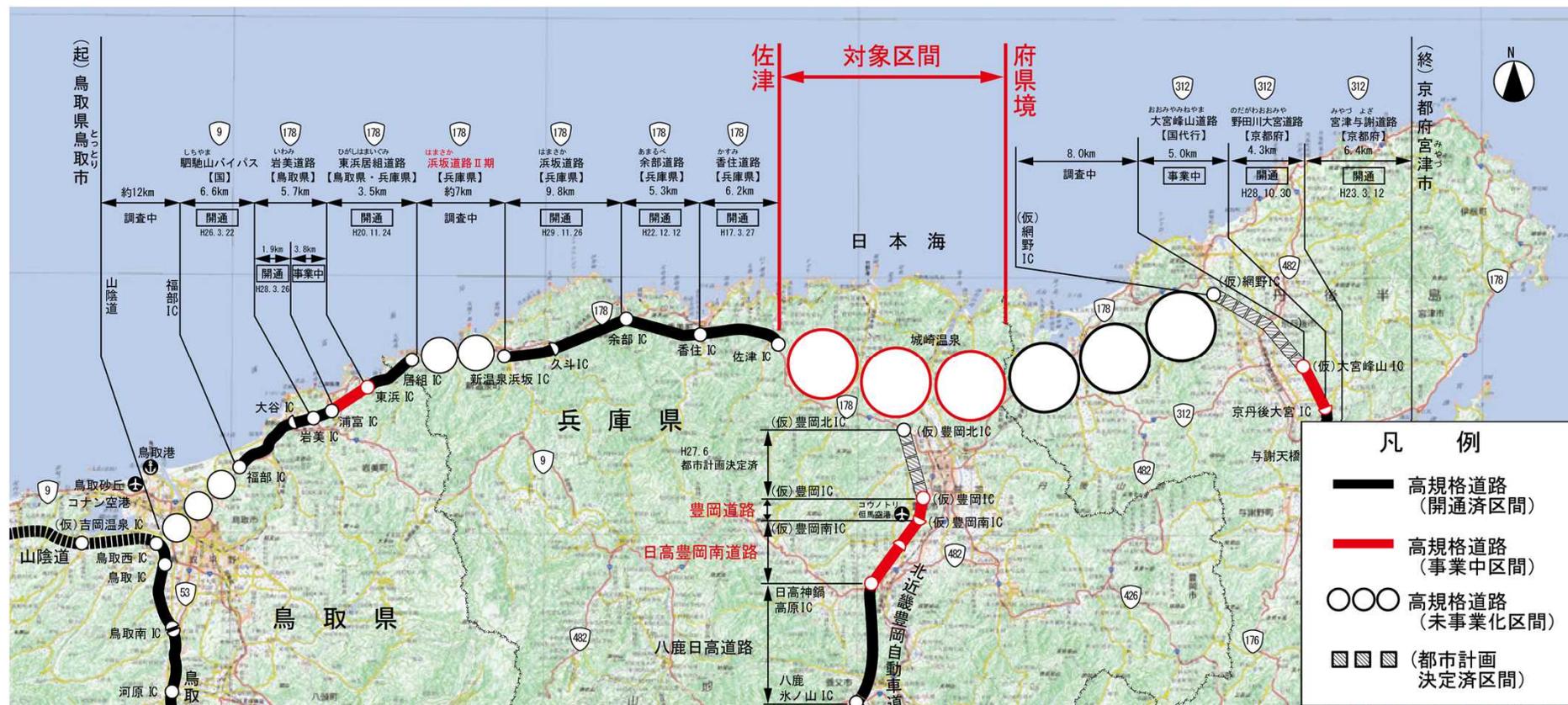
兵庫県 県土整備部

1. 懇談会の検討の流れについて	・ ・ ・	2
2. 地域の意見聴取(第2回)の結果	・ ・ ・	8
3. 対応方針(案)の検討	・ ・ ・	22
4. 対応方針(案)まとめ	・ ・ ・	26

1. 懇談会の検討の流れについて

■ 目的

- 山陰近畿自動車道は、鳥取東部、但馬、京都北部の各地方生活圏を連絡するとともに、日本海国土軸の一部として、広域的なネットワークを形成し、地域の交流・連携の促進と安全・安心の向上に寄与する重要な道路。
- 山陰近畿自動車道(佐津～府県境)間のルート帯案について学識経験者、住民代表、民間団体、行政機関が一体となり、本懇談会で意見交換しながらとりまとめる。



■スケジュール

【平成28年12月20日】

第1回懇談会 ■懇談会の進め方、スケジュール(案)
■地域、道路・交通の状況と課題
■地域の意見聴取方法

【平成29年1月25日
～2月28日】

地域の意見聴取(第1回)
○地域、道路・交通の課題
◆対象者・・・地域住民、道路利用者、事業所等

【平成29年5月24日】

第2回懇談会 ■課題を踏まえた政策目標の設定
■比較ルート帯案(複数案)の検討
■地域の意見聴取方法

【平成29年9月25日
～10月31日】

地域の意見聴取(第2回)
○政策目標・比較ルート帯案(複数案)に対する意見
◆対象者・・・地域住民、道路利用者、事業所等

【平成30年2月15日】

第3回懇談会 ■政策目標達成に最も相応しい対応方針(ルート帯案)
のとりまとめ

■ 山陰近畿自動車道(佐津～府県境)懇談会(第2回)の概要

実施日:平成29年5月24日(水) 開催

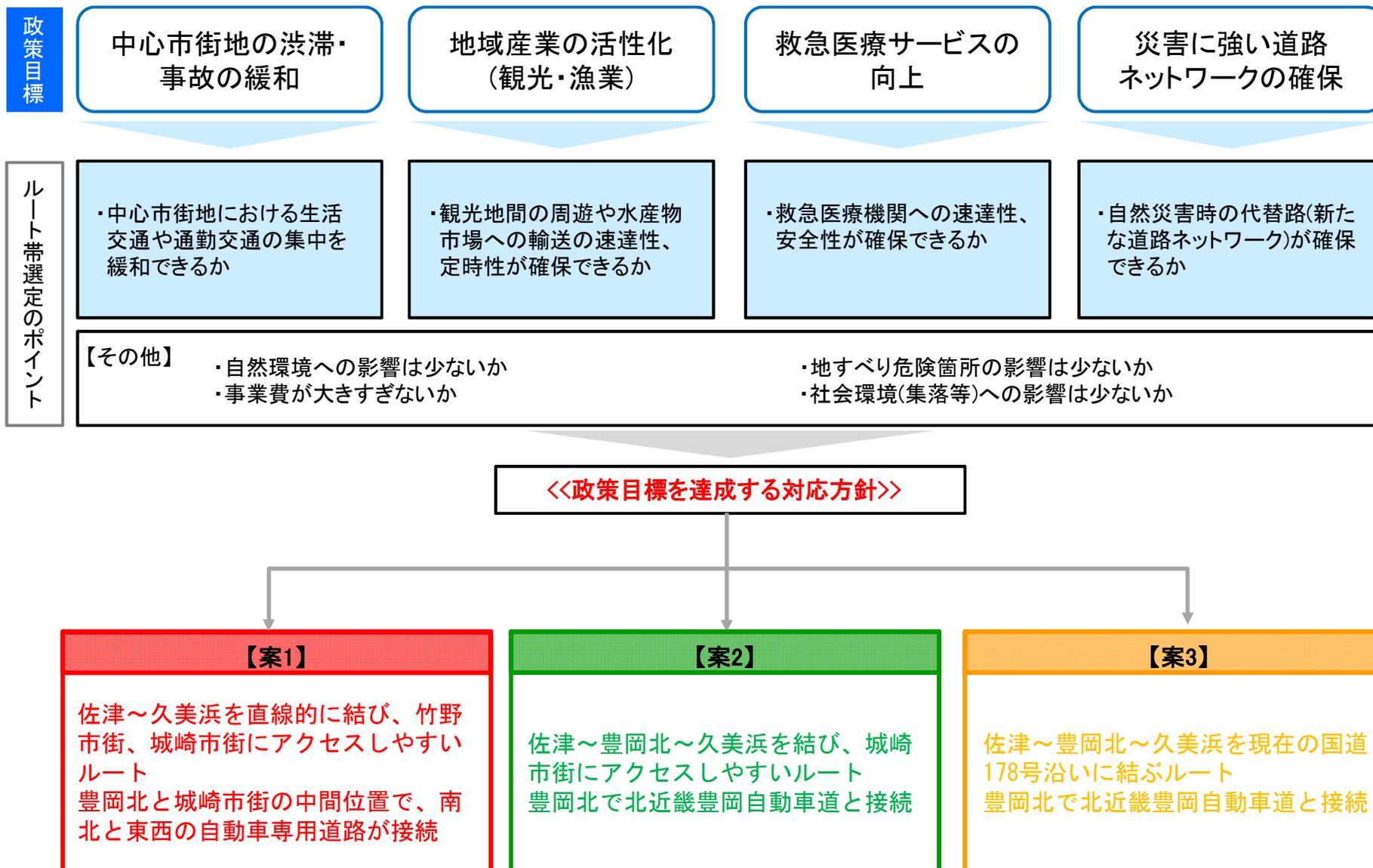
主な議事:

- ①課題を踏まえた政策目標の設定
- ②比較ルート帯案(複数案)の検討
- ③地域の意見聴取(第2回)方法

指摘事項		対応状況
政策目標の設定及び比較ルート帯案の検討について		
観光	ジャンクションは一般道に出入りできないことを一般の方にわかりやすくすべき。	アンケートにジャンクションの説明を記載した。
	観光振興の視点では、インターが観光地に近接すると情緒的につらさを感じを及ぼす懸念がある。	アンケート調査、ヒアリング調査で確認した。
防災	城崎の孤立化や大雪などの災害に強い道路機能を優先すると、コストが高くてトンネル区間を長くして、城崎に直結あるいは城崎温泉の北側を通るルートの検討が必要。	城崎温泉北ルートは政策目標を満たさないことを説明した。
	防災面について、地域の方々の災害への不安軽減や高速道路の活用性について、各案を評価してもらえるような意見聴取方法が良い。	アンケートで各案に対する政策目標の達成度等を調査した。
環境	コウノトリへの配慮、道路整備による生活環境の変化、それに伴う住民感情などへの配慮、景観の改変、観光インフラの長期的な変容への対応についても意識すべき。	対応方針(案)のとりまとめの際参考とする。
地域の意見聴取(第2回)方法について		
意見聴取方法	「地域防災拠点」や「災害時の孤立を防ぐ道路ネットワークの構築」という言葉をわかりやすくするべき。	質問文をわかりやすい表現に修正した。
	3案に絞られた理由を追記するべき。	城崎市街よりさらに北側のJCT(ジャンクション)、IC(インターチェンジ)の除外理由を追記した。

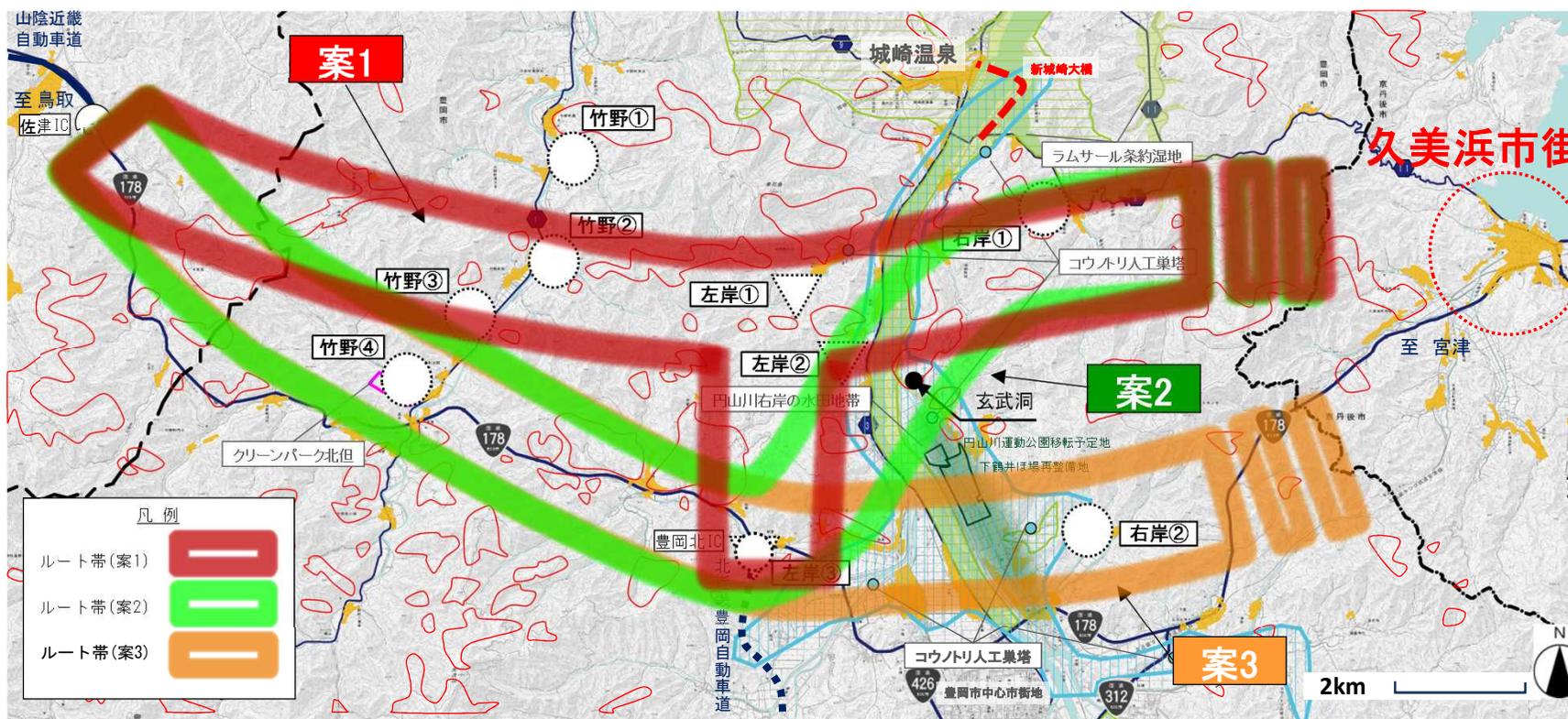
1. 懇談会の検討の流れについて〈政策目標と対応方針(案)の検討〉

- ・第1回意見聴取の結果を踏まえ、政策目標を設定し、政策目標を達成する対応方針を検討した。



<比較ルート帯案(複数案)の検討> 3案の比較

・ルート帯3案を重ね合わせて示す。



項目		凡例
自然環境	コウノトリ人工巣塔	●
	コウノトリ行動範囲	▨
	鳥獣保護区	▨
	ラムサール条約湿地	▨
	円山川右岸の水田地帯	▨

項目		凡例
生活環境	集落	▨
公共施設	クリーンパーク北但	▨
防災関連	地すべり危険箇所	▨
IC・JCT	候補箇所	○ IC
		▽ JCT

注) IC: 「インターチェンジ」の略
 JCT: 「ジャンクション」の略
 ※トンネルで回避できる地すべり危険箇所は表示していない

【参考: 城崎市街よりさらに北側のJCT・IC設置について】
 ルート延長が長くなり、政策目標の達成度が案1~3より劣るため、抽出案から除外しました。

2. 地域の意見聴取(第2回)の結果

2. 地域の意見聴取(第2回)の結果

意見聴取の基本方針

- ①比較ルート帯各案に対する意見
- ②その他自由意見

意見聴取の対象者と回収率

- ・地域住民では、旧竹野町、香住区の回収率が相対的に高かった。
- ・企業等では、城崎、竹野、香美町の回収率が高かった。



対象者・実施方法		配布数	回収件数	回収率
アンケート	【地域住民】豊岡市のうち、旧豊岡市、旧城崎町、旧竹野町及び香美町のうち香住区の住民に郵送配布・郵送回収(実施期間:平成29年9月25日(月)～10月31日(火))	24,700部	2,381件※	9.6%
	豊岡市のうち、旧豊岡市(17,655世帯)	17,700部	1,341件	7.6%
	旧城崎町(1,389世帯)	1,400部	139件	9.9%
	旧竹野町(1,632世帯)	1,700部	257件	15.1%
	香美町のうち、香住区(3,922世帯)	3,900部	617件	15.8%
	【企業等】豊岡商工会議所、豊岡市商工会城崎支部・竹野支部、香美町商工会の加盟事業所に郵送配布・郵送回収(実施期間:平成29年9月25日(月)～10月31日(火))	2,200部	400件※	18.2%
	豊岡商工会議所(1,000社)	1,000部	64件	6.4%
	豊岡市商工会城崎支部(300社)	300部	55件	18.3%
	豊岡市商工会竹野支部(200社)	200部	47件	23.5%
	香美町商工会(香美町内の700社)	700部	216件	30.9%
【道路利用者等】但馬地域の道の駅及び観光施設、市町役場等21施設に常設(実施期間:平成29年9月25日(月)～10月31日(火))	586部	62件	10.6%	
ヒアリング	【関係自治体及び団体等】関係自治体・関係団体・道路利用者等へ意見照会			
	自治体:京都府、京丹後市、新温泉町、朝来市、養父市		5件	
	各団体:警察署、消防署、病院、バス会社、旅行会社、トラック協会等		12件	
	道路利用者等:道の駅・観光地等でヒアリング		104件	

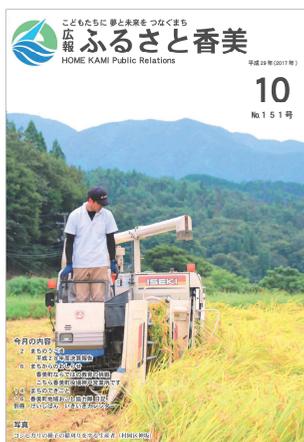
※住民住居地・事業所所在地の無記入を含む

・ 広報活動として市政・町政広報誌への掲載などを行った。

【広報誌掲載】



広報とよおか10月号



広報ふるさと香美10月号

山陰近畿道アンケートに協力をお願いします

県では、山陰近畿自動車(佐津～府県境)の道路計画を進めています。住民の皆さんの意見を道路計画に反映するため、豊岡・城崎・竹野の各地域全世帯にアンケートを配布しています。また、市役所本庁舎、各地域の庁舎にもアンケートを常設しています。皆さんの生活を支える大切な道路です。協力をお願いします。

3738 豊岡土木事務所 ☎261

【新聞掲載】

平成29年9月27日(水) 神戸新聞朝刊

山陰近畿道 豊岡市内のルート

■ 県が示している三つのルート案

住民アンケート実施

北近畿豊岡道との接続 県が3案提示

新温泉浜坂IC(新温泉町)間も開通する。北近畿豊岡道は9月に、北側に日高神崎高原IC(豊岡市)まで延びた。公立豊岡病院に近しい豊岡IC(仮称)まで事業化されており、国道178号につながる地点の豊岡北IC(同)までが都市計画決定されている。県は昨年12月、地元の観光・商工団体の代表らでつくる懇談会を設け、佐津ICから府県境を結ぶルートについて、コースや両道路の合流点などを検討している。今年5月の2回目の懇談会では、国道178号付近で両線が接続する案や、城崎温泉に近い場所でも接続する案など3案が示された。それぞれ「阪神間に早く出られ」「東西の移動に便利」など、利点があるという。

住民アンケートは2月に続いて2回目。前回は主に地域の道路事情などを聞いたが、今回は三つの案を示し、それぞれの具体的な評価を求めている。

豊岡市の旧豊岡市、城崎町、竹野町、香美町豊住区の全世帯約2万5千戸に9月25日から順次配布。ルート案を住民に示すのは今回が初めてで、各ルートについて観光や防災、救急自然環境への影響軽減などを5段階で評価してもらう。住民のほか、企業や道路利用者ら約3千人にも協力を求めている。県土木整備部は「地域の大事な道路なので、ぜひ意見を寄せてほしい」と呼び掛けている。締め切りは10月31日。アンケートに同封の封筒で郵送する。

山陰近畿自動車道(佐津～府県境) アンケートにご協力を

県では、山陰近畿自動車道(佐津～府県境)の道路計画を進めています。住民の皆様のご意見を道路計画に反映するため、香住区内の各世帯にアンケートをお配りしています。

また、各地域局にもアンケートを常設しています。皆様の生活を支える大切な道路です。ご協力をお願いします。

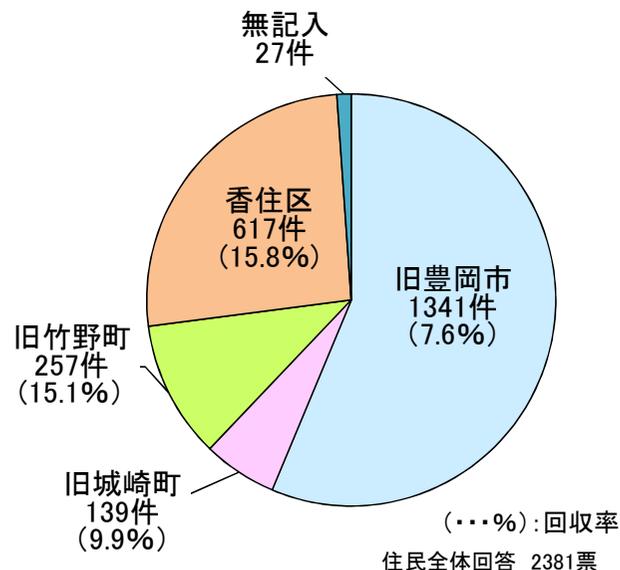
●問い合わせ先
 豊岡土木事務所
 Tel. 0796・26・3738

2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 地域住民属性>

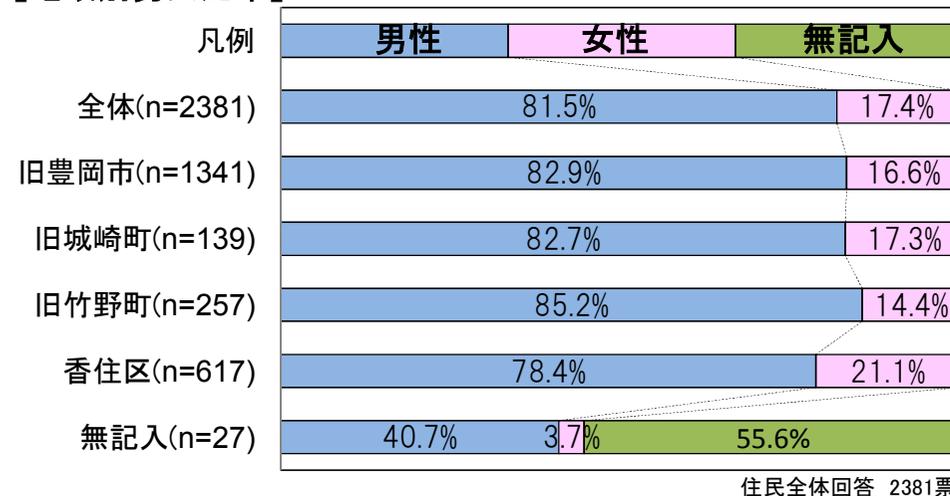
11

- 地域住民の回答者(全体)の8割が男性である。
- 地域住民の回答者(全体)の8割が50代以上である。

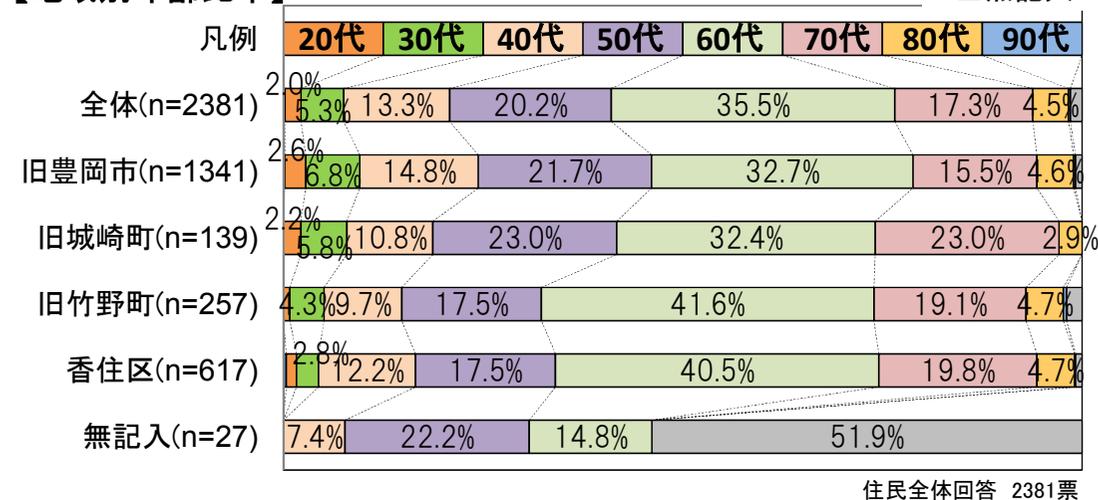
【地域別回答比率】



【地域別男女比率】



【地域別年齢比率】



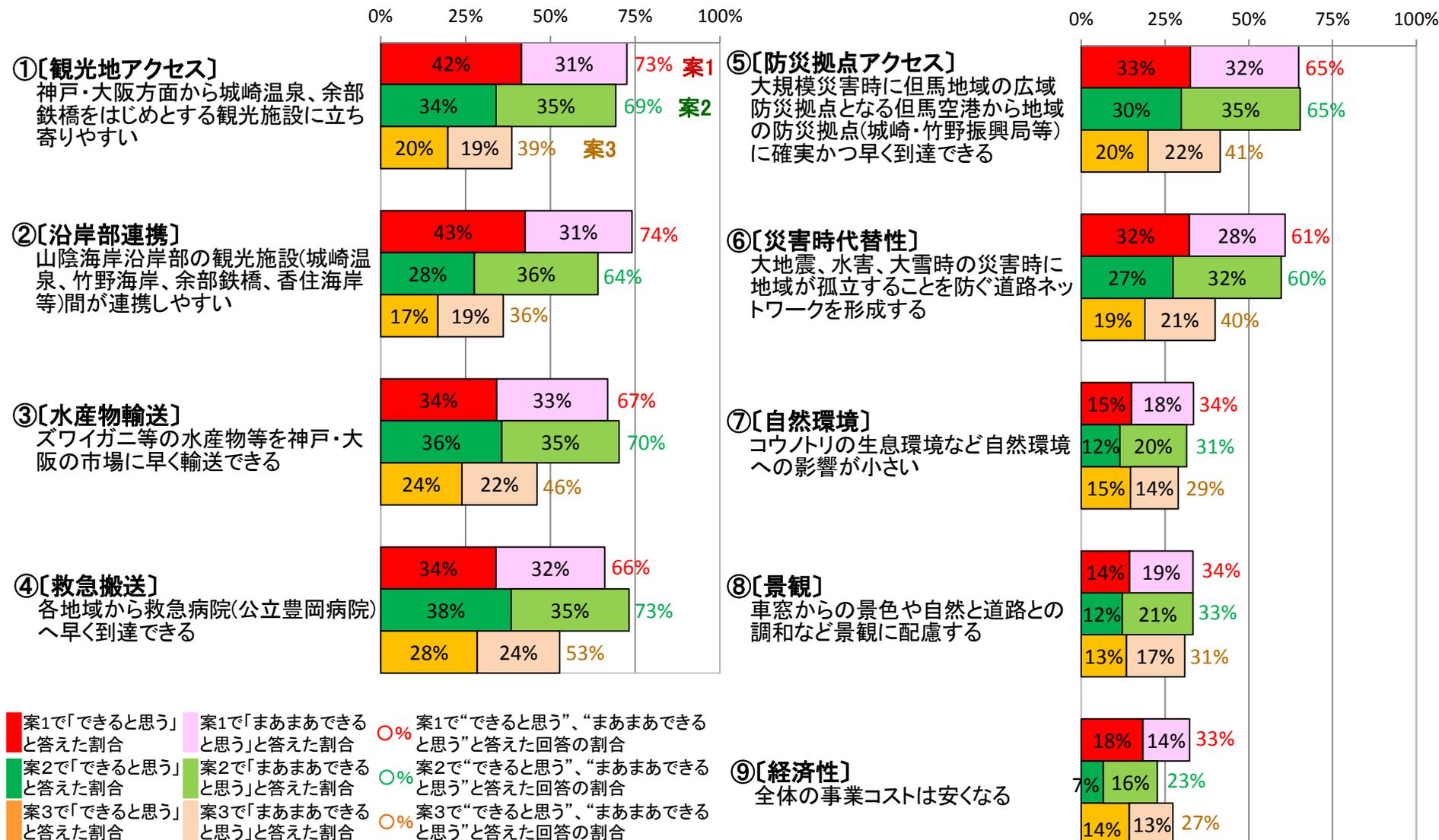
2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 地域住民結果>

12

質問1 この地域(佐津～府県境)にとって望ましいルート帯案を考える場合、提示した案1～案3のそれぞれが政策目標や配慮事項についてどの程度達成できるか、各案をそれぞれ5段階で評価してください。

- 全体的に、案3に比べ、**案1・案2の評価が高い**。特に、案1では②沿岸部連携、案2では④救急搬送の評価が高い。一方で①、③、⑤、⑥、⑦、⑧は、案1・案2において差がないと言える。

【地域住民(回答票数2,381票)の有効回答のうち“できると思う(評価5)”、“まあまあできると思う(評価4)”と答えた回答の割合】

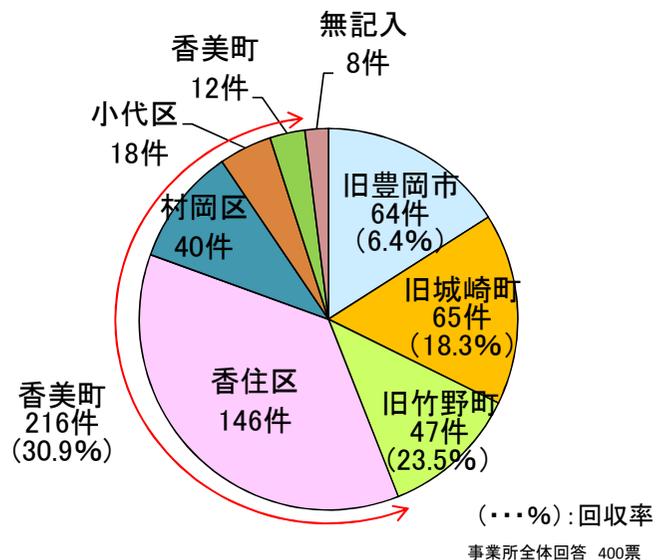


2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 事業所属性>

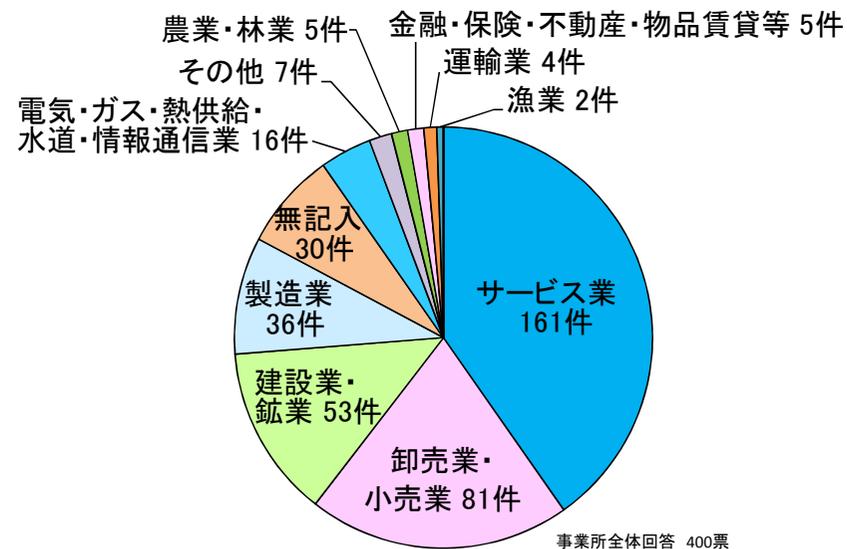
13

- 回答事業所の5割以上が香美町内の事業所である。
- 回答事業所の7割近くが、従業員数5人以下の事業所である。

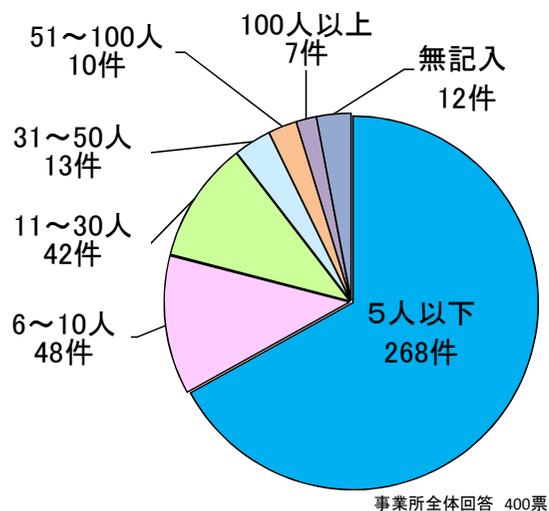
【地区別回答比率】



【業種別回答比率】



【従業員数別回答比率】

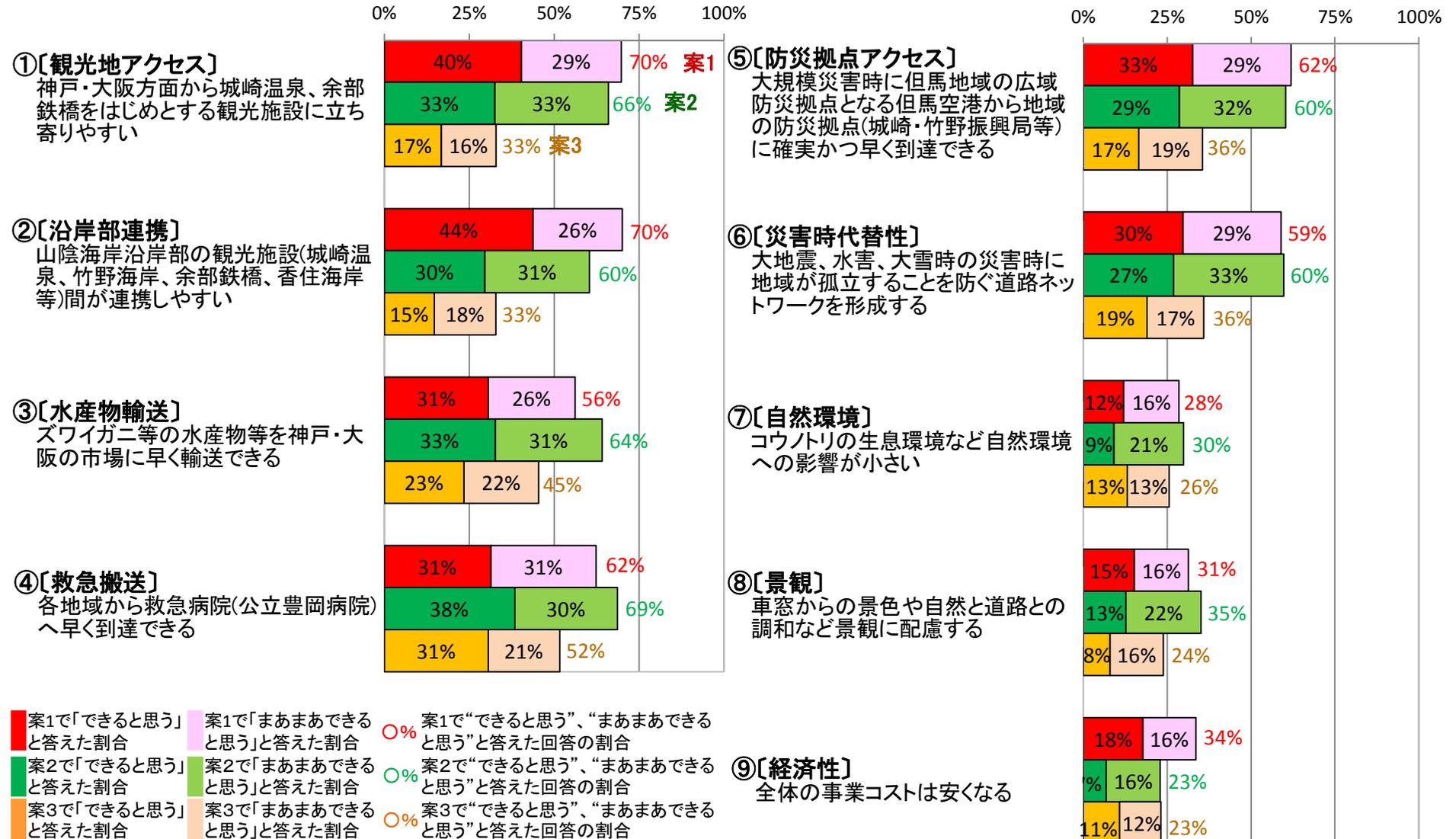


2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 事業所結果>

質問1 この地域(佐津～府県境)にとって望ましいルート帯案を考える場合、提示した案1～案3のそれぞれが政策目標や配慮事項についてどの程度達成できるか、各案をそれぞれ5段階で評価してください。

- 地域住民の回答結果と同様に、全体的に**案1・案2の評価が高い**。特に、案1では②沿岸部連携、案2では③水産物輸送・④救急搬送の評価が高い。一方で①、⑤、⑥、⑦、⑧は、案1・案2において差がないといえる。

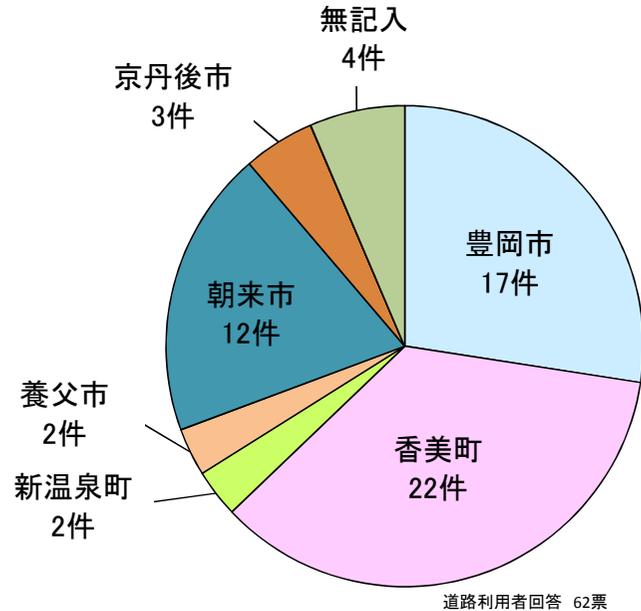
【事業所(回答票数400票)の有効回答のうち“できると思う(評価5)”、“まあまあできると思う(評価4)”と答えた回答の割合】



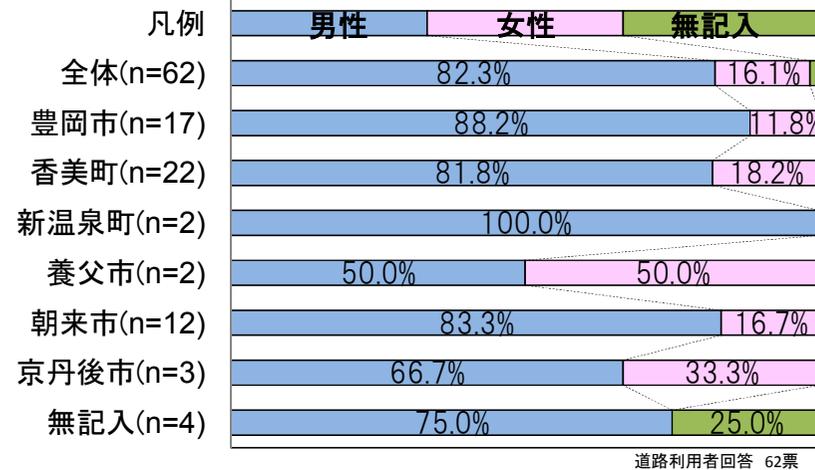
2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 道路利用者属性> 15

- 道路利用者の回答者(全体)の8割が男性である。
- 道路利用者の回答者(全体)の5割弱が50代以上である。

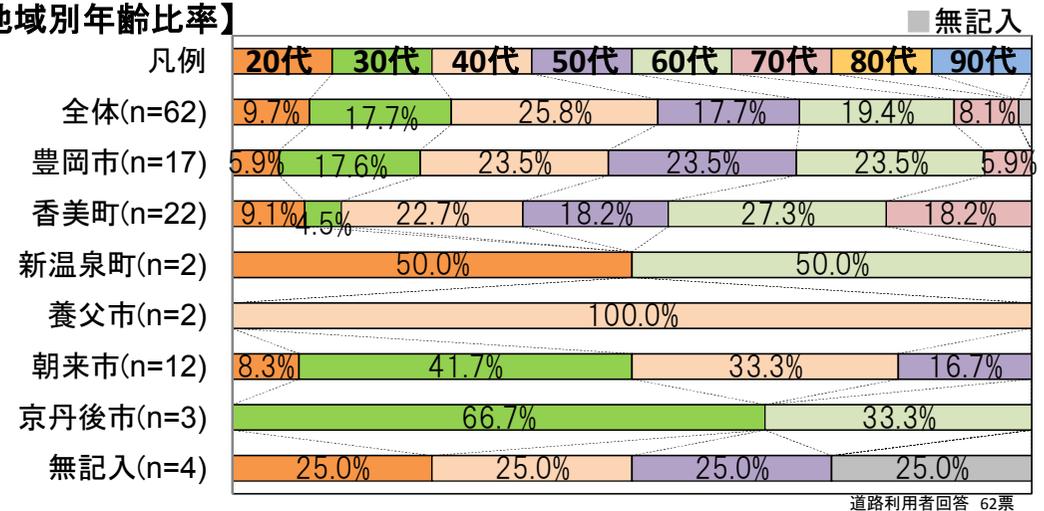
【地域別回答比率】



【地域別男女比率】



【地域別年齢比率】



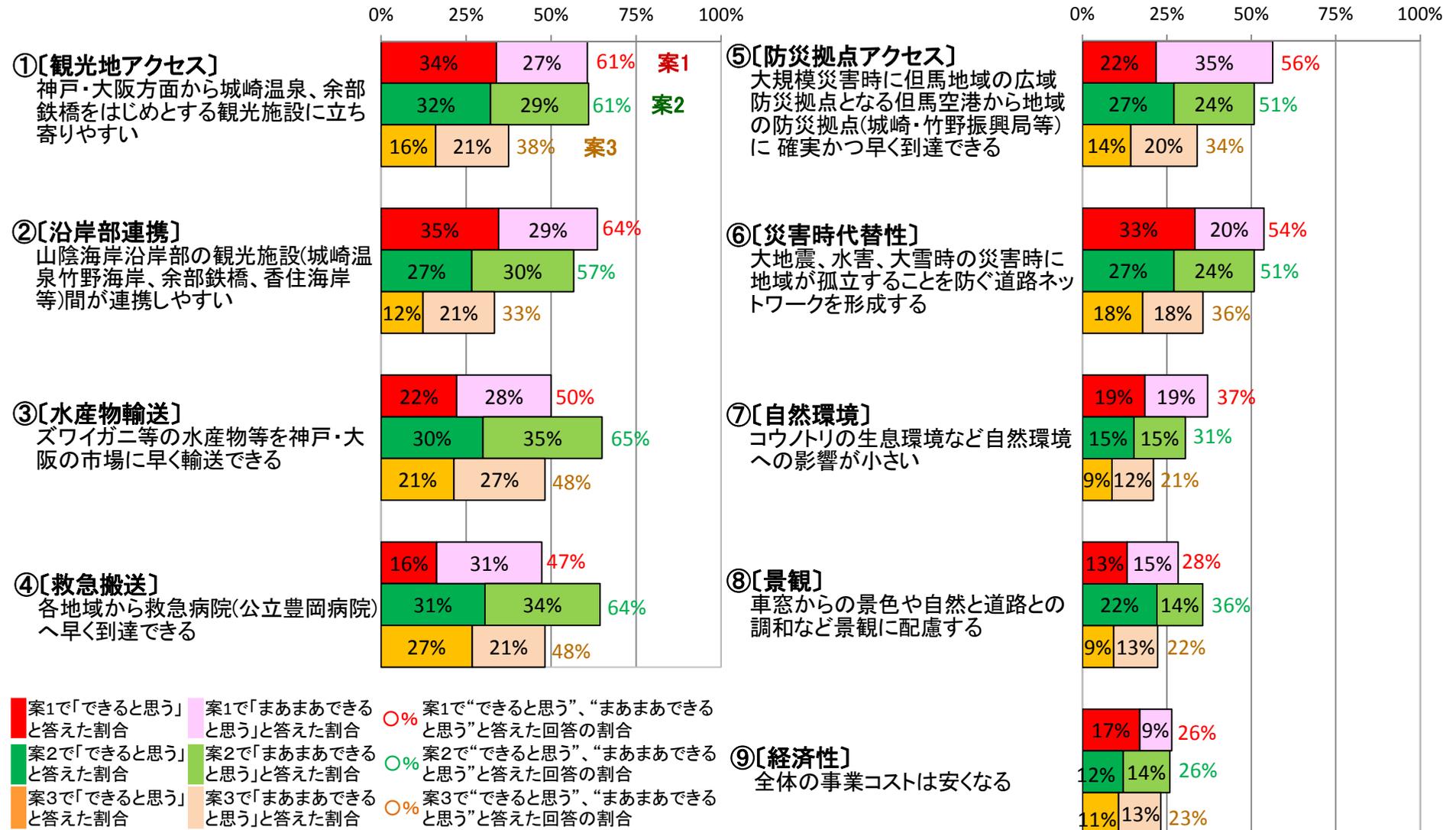
2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 道路利用者結果>

16

質問1 この地域(佐津～府県境)にとって望ましいルート帯案を考える場合、提示した案1～案3のそれぞれが政策目標や配慮事項についてどの程度達成できるか、各案をそれぞれ5段階で評価してください。

- 案1では②沿岸部連携・⑦自然環境、案2では③水産物輸送・④救急搬送・⑧景観に多くの評価が寄せられた。一方で①、⑤、⑥は、案1・案2において差がないといえる。

【道路利用者(回答票数62票)の有効回答のうち“できると思う(評価5)”、“まあまあできると思う(評価4)”と答えた回答の割合】



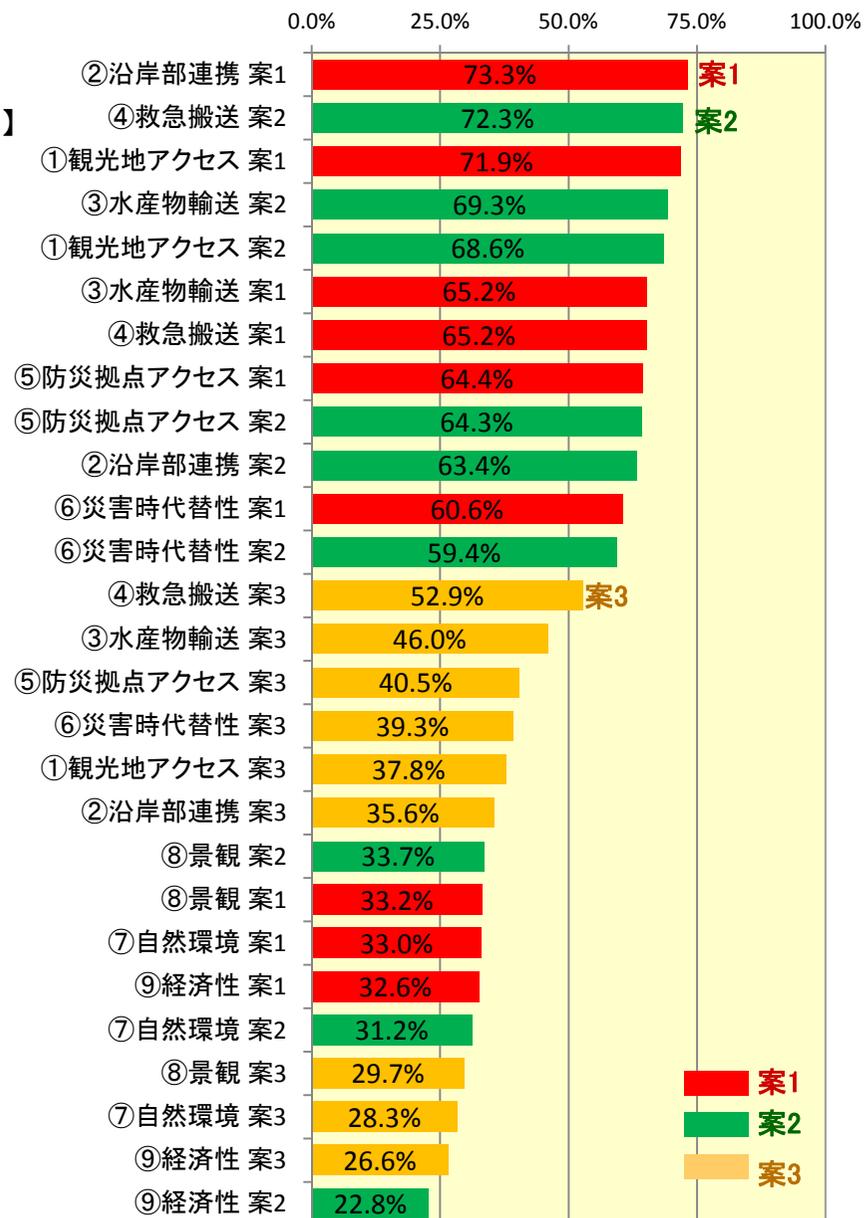
2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 全体概要>

17

- 案1と案2の評価が高い。
- 案3の評価は全体的に低い。

【地域住民・事業所・道路利用者全体(回答票数2,843票)のうち
“できると思う(評価5)”、“まあまあできると思う(評価4)”と答えた回答の割合】

アンケート調査 項目略称	アンケート内容
①観光地アクセス	神戸・大阪方面から城崎温泉、余部鉄橋をはじめとする観光施設に立ち寄りやすい
②沿岸部連携	山陰海岸沿岸部の観光施設(城崎温泉、竹野海岸、余部鉄橋、香住海岸等)間が連携しやすい
③水産物輸送	ズワイガニ等の水産物等を神戸・大阪の市場に早く輸送できる
④救急搬送	各地域から救急病院(公立豊岡病院)へ早く到達できる
⑤防災拠点アクセス	大規模災害時に但馬地域の広域防災拠点となる但馬空港から地域の防災拠点(城崎・竹野振興局等)に確実に早く到達できる
⑥災害時代替性	大地震、水害、大雪時の災害時に地域が孤立することを防ぐ道路ネットワークを形成する
⑦自然環境	コウノトリの生息環境など自然環境への影響が小さい
⑧景観	車窓からの景色や自然と道路との調和など景観に配慮する
⑨経済性	全体の事業コストは安くなる



2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 概要>

18

質問2 各案について、質問1①～⑨の他に、重視する項目や配慮する項目がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・案1では日本海沿岸部に近いこと、案2では病院への時間短縮に対して評価する意見が寄せられた。

各案に対する主な意見

案1	<ul style="list-style-type: none"> ・〔観光〕山陰海岸、観光地、温泉街へアクセスしやすい案だと思う。(住民、男性・60代) ・〔観光〕竹野浜により近いほうが良いと思う。(住民、男性・40代) ・〔防災〕大規模災害時に他県より救助隊がスムーズに来れる道路の確保が一番大切だと思う。(住民、男性・60代) ・〔防災〕通行止めにならない、災害に強い道路が必要。(住民、男性・40代) ・〔地域振興〕案1以外になると竹野が取り残される形となり、今以上に住民も流出し、産業も下火になってしまうと思う。(卸売・小売業) ・〔地域振興〕観光客の道路ではなく、毎日の生活に便利な道路をお願いしたい。(住民、男性・50代) ・〔コスト縮減〕整備費用の少ないこの案が良い。(住民、男性・70代) ・〔自然環境〕コウノトリだけでなく、野生動物の生息環境への影響を考慮して事業を進めてほしい。(住民、女性・40代) ・〔道路構造〕山を突き抜ける案のため、地すべりや冬場の凍結対策が重要だと思う。(住民、女性・50代)
案2	<ul style="list-style-type: none"> ・〔観光〕観光地である城崎温泉に客を呼べ、災害時のことを考えると案2が良い。(住民、女性・30代) ・〔観光〕右岸道路が整備され、ICも整備されるのであれば、城崎温泉へのアクセスも良くなると思う。(住民、男性・60代) ・〔救急搬送〕西側方面から緊急時に豊岡病院へ少しでも早く到達できる自動車道が必要である。(住民、男性・60代) ・〔救急搬送〕救急車などが早く豊岡病院に着ける案だと思う。(サービス業) ・〔救急搬送〕観光より、生活、防災、医療を重視すべき。(住民、男性・50代) ・〔防災〕国道178号との併走部分が長いので、集中豪雨等で両方通行できなくなる可能性がある。(住民、男性・20代) ・〔地域振興〕表日本と裏日本がつながりやすく、多様な産業観光につながりやすいと思う。(住民、男性・80代) ・〔自然環境〕コウノトリの生息環境など自然環境への配慮があり、玄武洞へも足を運びやすい工夫がある案だと思う。(住民、女性・80代) ・〔景観〕右岸に玄武洞があるので景観を損なわないような配慮が必要。(事業所)
案3	<ul style="list-style-type: none"> ・〔観光〕玄武洞や新たに出来る運動公園、コウノトリの郷公園等へのアクセスが非常に便利になる。(住民、男性・30代) ・〔防災〕水害発生時に、利便性が良いと思う。(住民、男性・50代) ・〔防災〕冬にトンネルが多い方が走りやすいと思うので、いちばん現実的だと思う。(住民、男性・40代) ・〔地域振興〕京都、兵庫、鳥取の地域、経済等の交流がさらに良くなると思う。(住民、男性・60代) ・〔接続性〕京都縦貫道に最短につながっていくなら、この案が良いと思う。(住民、男性・60代) ・〔道路構造〕一番の山あいのコースなのでなるべく上り、下りの少ない道にしてほしい。(住民、男性・50代) ・〔自然環境〕コウノトリの生息環境への影響をできるだけ少なくなる工法をお願いしたい。(住民、男性・70代) ・〔自然環境〕耕地が道路になることは良くないと思う。(住民、男性・60代)

2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<アンケート調査 概要>

19

質問3 佐津～府県境間の現在の道路状況や、今後の道路整備等について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

- 第1回意見聴取同様に早期整備への期待や現道の課題、消雪設備や追越車線の設置といった具体的な道路構造に関する意見が寄せられた。

主な意見	
観光	<ul style="list-style-type: none"> • 観光面について考えるのなら京都府方面のアクセスも重要だと思う。(道路利用者、男性・30代)
防災	<ul style="list-style-type: none"> • 冬期における積雪時の交通状態が最悪であり、その点を踏えた整備計画を望む。(住民、男性・60代) • 台風時での孤立状態の地区が出ないように整備してほしい。(住民、男性・70代)
地域振興	<ul style="list-style-type: none"> • 鳥取～京都をつないで、地域連携を促進してほしい。(住民、女性・30代) • 行動範囲が広がった現代社会において、高速通行が可能な道路は不可欠であり、経済効果も大きな違いがある (住民、男性・60代) • 観光よりも生活道路として、又、災害時に影響を受けにくく、対応できるルートを考えてほしい。(住民、男性・50代)
高速道路全般	<ul style="list-style-type: none"> • 日本海側の最後に開通する高速道路になりそうなので、できるだけ速やかな事業化を願う。(住民、男性・60代) • 道路整備は地域発展に不可欠であり、過疎化鈍化のためにも早急な整備をお願いしたい。(住民、男性・60代) • 東西方向の移動に時間がかかるので、早く施工・完成してほしい。(住民、男性・60代) • 兵庫県内で日本海側のみ高規格道路がなく不便。早急に対応をお願いする。(住民、男性・60代) • 事業を進めやすいルートで早期の整備を進めてほしい。(住民、男性・30代) • 自動車道があれば便利だが、今の経済状況を考えると、無理して造る必要を感じない。(住民、男性・70代) • 維持していかななくてはならないので178号等の既存道路の整備も行いつつ、新しい道路の整備もしていくのは、費用が多くなるデメリットが上回ると思う。(住民、男性・30代) • そこまで移動の時間が短縮されることが大事だとは思わないし、地域が活性化すると思えない。(住民、男性・30代)
道路構造	<ul style="list-style-type: none"> • 観光施設、公共施設が海岸側に多いので、周辺道路や計画道路へのアクセスが改善されないと効果が少ないと思う。 (住民、男性・50代) • 消雪機の設置、除雪できるだけの広い路肩とするなど雪を考えて整備してほしい。(住民、男性・40代) • ゆずり車線を設けて、遅すぎる車を追い越せるよう配慮してほしい。(住民、男性・60代) • 豊岡の市街地は一方通行が多く、走りにくいので、改善されてほしい。(住民、女性・60代) • 車線が狭く、大型車との離合が怖く感じる。(住民、男性・70代) • 積雪時には影になり凍結が多いので、融雪や除雪対策を今よりも強化してもらいたい。(建設業・鉱業)

2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<関係自治体・団体等ヒアリング調査概要> 20

- 各案に対する肯定的、否定的な意見よりも、整備による効果や災害に強い道路の必要性、地域振興・広域連携への期待、さらに早期整備への期待や速達性の確保に関する意見が寄せられた。

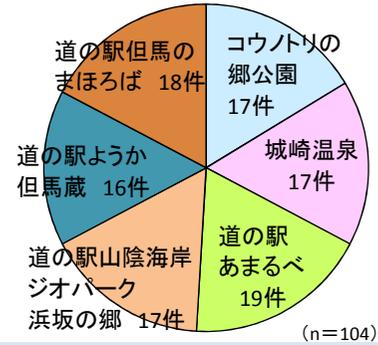
主な意見		
案1	<ul style="list-style-type: none"> 観光面では、城崎から香住・湯村方面といった海沿いの観光地を周遊できるので望ましい。(旅行会社) 竹野方面、城崎方面での災害・水害時を考えると理想的。(消防) 	
案2	<ul style="list-style-type: none"> 観光の1分と救急の1分では、重みが違う。救急は1分を争う。(消防) 県道豊岡瀬戸線の代替路として機能する。(警察、消防) 阪神地区から城崎・香美方面への移動が便利。(旅行会社) 城崎から香美方面に向かう場合、一度豊岡北まで戻るため少し抵抗があるかもしれない。(バス会社) 豊岡市街を通ることを重視することが望ましい。(自治体) 	
案3	<ul style="list-style-type: none"> 観光の1分と救急の1分では、重みが違う。救急は1分を争う。(消防) 豊岡市街を通ることを重視することが望ましい。(自治体) 	
共通	観光	<ul style="list-style-type: none"> 神戸が日帰り圏内になり、大阪・京都の宿泊客や外国人観光客も増える。日帰り客も宿泊客も増加が見込める。(旅行会社) 冬季に安定して行けるのは大きい。(旅行会社) 本線にバスストップを整備してほしい。(バス協会) ICと観光地が繋がると公共交通から自家用車に転換するおそれ。(バス協会) コウノトリは重要な観光資源。(旅行会社) 重要なのは安全性と定時性。観光客は少しでも早く到着したいと思っている。(旅行会社) 車窓からの景色はあまり重要ではない、定時性、到達性の確保が最も重要。(旅行会社、バス協会、バス会社)
	地域振興	<ul style="list-style-type: none"> 但馬・丹後を含め、広域エリアをどのように振興させるかという視点が必要。(自治体) 鳥取道との接続や、将来的な阪神間や姫路、岡山との交流が深まることを期待している。(自治体) 鳥取～但馬～京都北部が一体の医療圏となるよう、高速ネットワークでつながる必要がある。(病院) 通過点とならぬよう、さらなる観光資源の掘り起こしが必要。(自治体)
	防災	<ul style="list-style-type: none"> 降雪に強いとありがたい。(トラック協会)
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 早期の整備が必要。(自治体、警察、病院、トラック協会) 高速道路ネットワークの大きな空白地帯であり早期の整備が必要。(自治体、警察、病院、トラック協会) 高速道路はつながることでさらに効果を発揮し、但馬地域へのストック効果が期待できる。(自治体) 長距離の利用者は信号のストレスを感じやすいので、目的地までスムーズに行けるのは魅力。(旅行会社、バス会社) 環日本海の観光を活かすには横軸が大きな役割を持つ。(バス会社) ICと観光地は極力近い方がよい、とにかく早く到達できることが重要。(旅行会社) 追越車線やゆずり車線がもっとあれば、緊急時にもスムーズに目的地へ行ける。(自治体、消防、病院)

2. 地域の意見聴取(第2回)の結果<道路利用者ヒアリング調査概要>

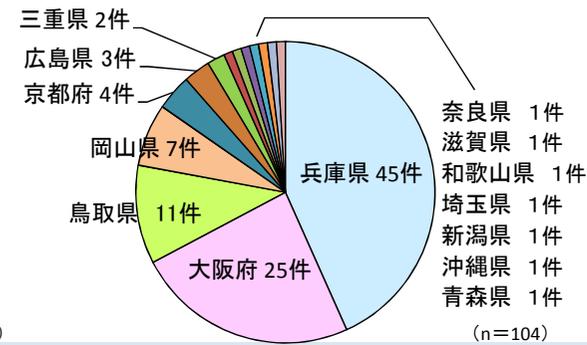
21

- 病院への通院、災害時における時間短縮への配慮、自然環境・景観との調和が重要という意見が多く寄せられた。

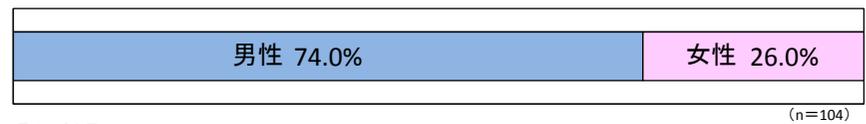
【ヒアリング場所】



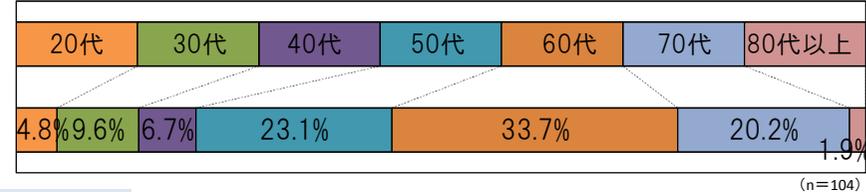
【居住地】



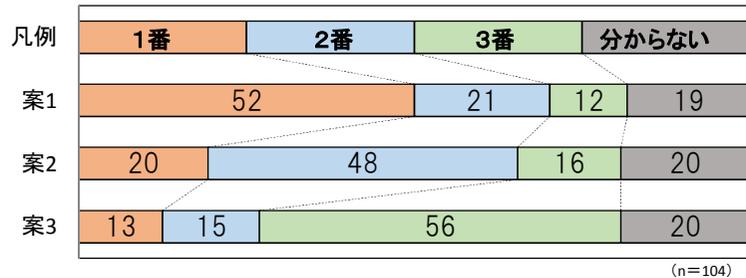
【性別】



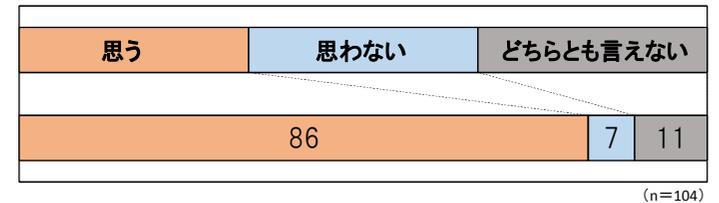
【年齢】



質問1 神戸、大阪方面から山陰海岸沿岸部の観光施設(城崎温泉、竹野海岸、余部鉄橋、香住海岸等)の立ち寄りやすさ、連携のしやすさについて、順位を付けてください。

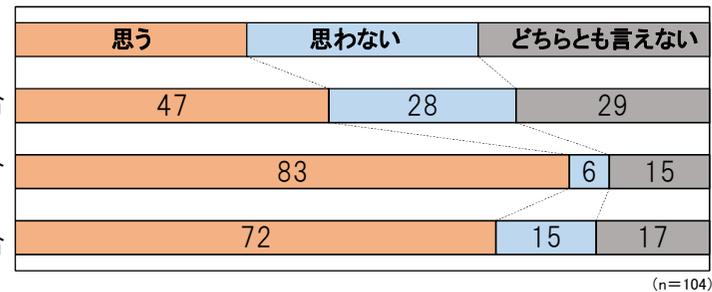


質問3 コウノトリの生息環境・自然景観と道路との調和は重要だと思いますか。



質問2 ルートにより、目的地までの時間短縮に差がありますが、ルートを検討する際、この時間差を考慮することは重要だと思いますか。

ズワイガ二等の水産物を神戸、大阪の市場へ輸送する場合
 各地域から豊岡病院へ行く場合
 大災害の時に、但馬の広域防災拠点(但馬空港)から地域防災拠点(城崎振興局、竹野振興局等)へ行く場合



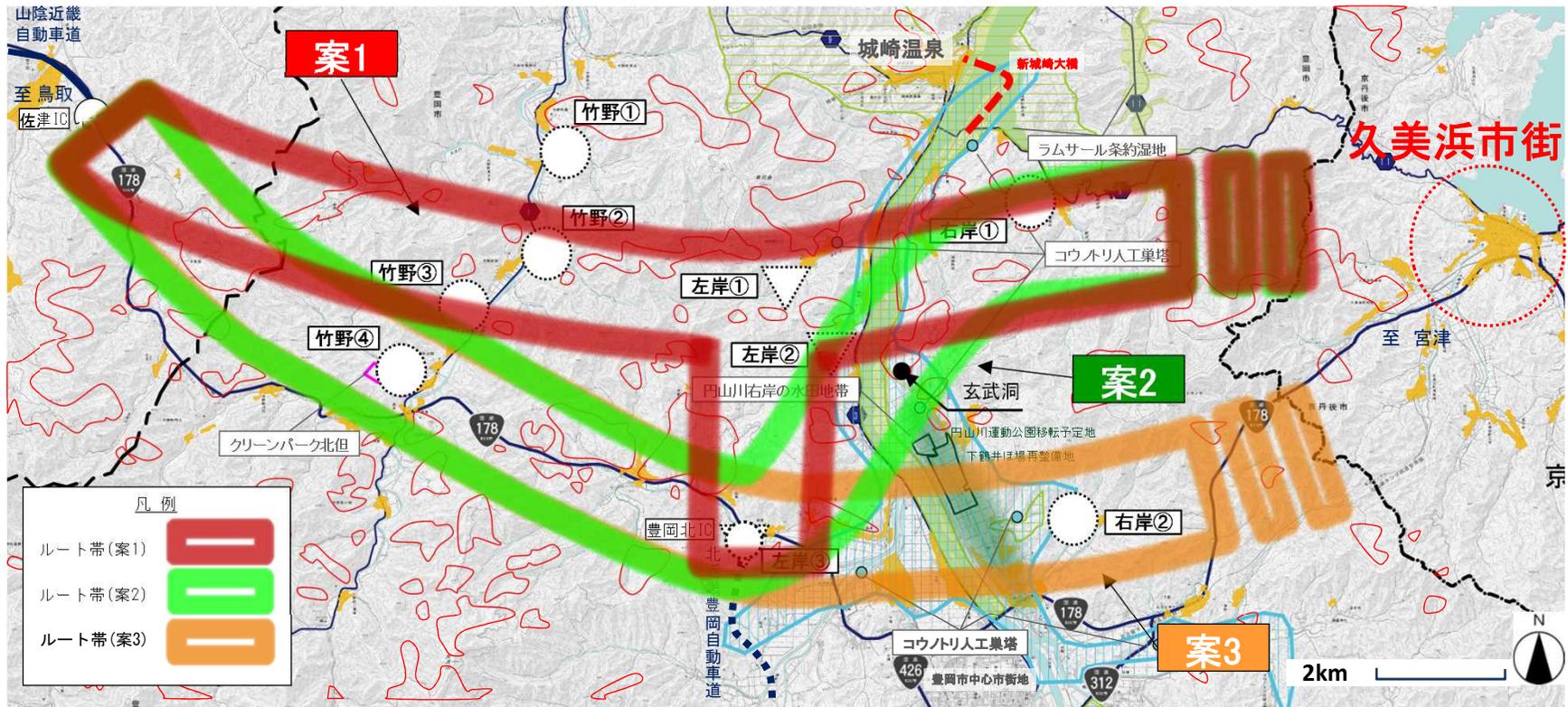
主な意見

- 高速道路ができれば来やすくなると思う。
- 遠方から来たので、あまり時間差は関係ない。

3. 対応方針（案）の検討

・ルート帯3案を重ね合わせて比較した。

p7再掲



項目		凡例
自然環境	コウノトリ人工巣塔	●
	コウノトリ行動範囲	▨
	鳥獣保護区	▨
	ラムサール条約湿地	▨
	円山川右岸の水田地帯	▨

項目		凡例
生活環境	集落	▨
公共施設	クリーンパーク北但	▨
防災関連	地すべり危険箇所	▨
IC・JCT	候補箇所	○ IC, ▽ JCT

注) IC: 「インターチェンジ」の略
 JCT: 「ジャンクション」の略
 ※トンネルで回避できる地すべり危険箇所は表示していない

【参考: 城崎市街よりさらに北側のJCT・IC設置について】
 ルート延長が長くなり、政策目標の達成度が案1～3より劣るため、抽出案から除外しました。

3. 対応方針(案)の検討(複数案の比較・評価)

- ・ 案2は全ての政策目標の達成が見込め、意見聴取において意見の多かった「救急医療サービスの向上」、「災害に強い道路ネットワークの確保」、「地域産業の活性化」の項目において、案1や案3に比べ優れている。

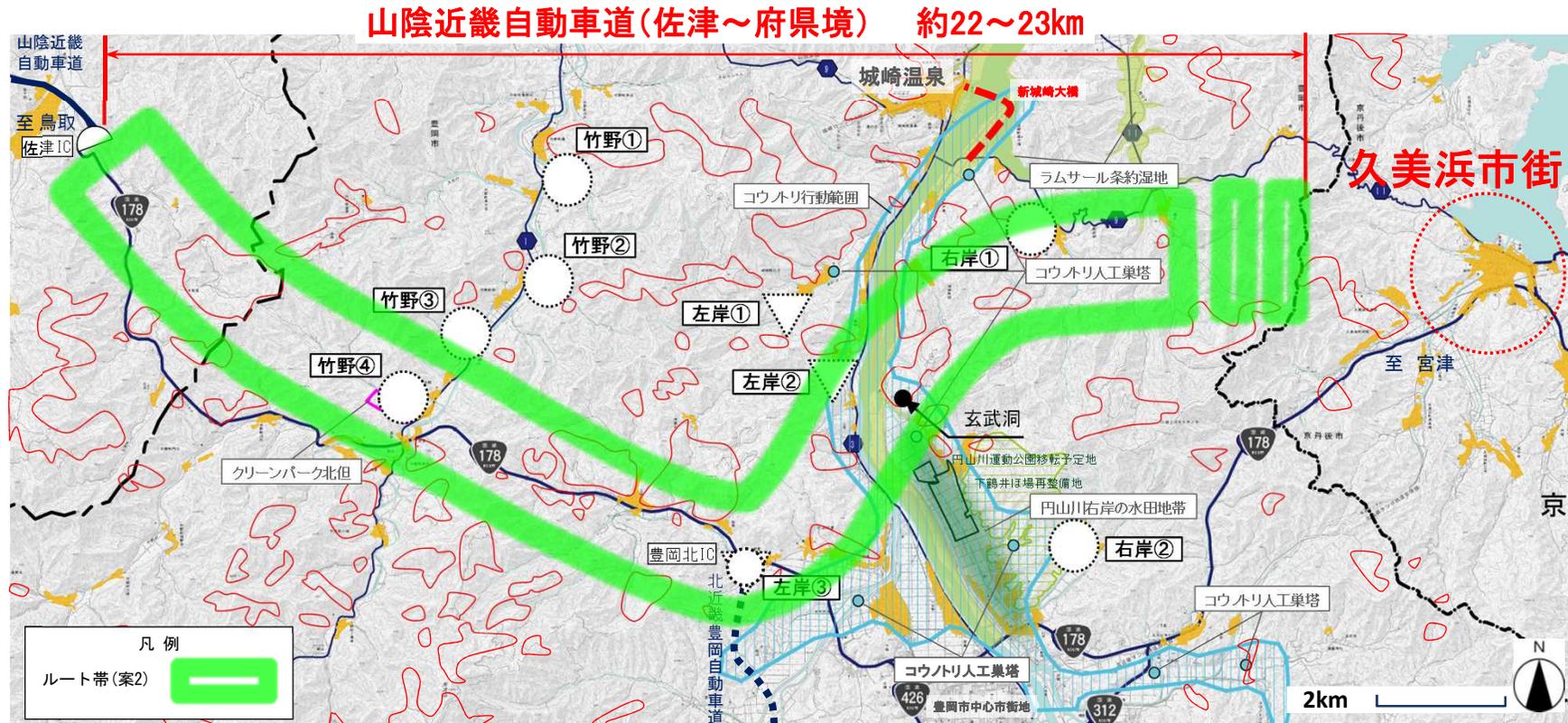
案の名称		案1	案2	案3	
延長(km)		約22~23km	約22~23km	約21~22km	
「政策目標」に対する評価	中心市街地の渋滞・事故の緩和	通過交通の迂回により、中心市街地の渋滞・事故が緩和できる ◎	案1と同じ ◎	案1と同じ ◎	
	地域産業の活性化(観光、漁業)	神戸方面から城崎温泉・竹野海岸への立ち寄りやすさ	城崎温泉へアクセスしやすい 神戸市内~城崎温泉(▲8分) 竹野海岸へのアクセスは少し改善 神戸市内~竹野海岸(▲1分) ○	城崎温泉へアクセスしやすい 神戸市内~城崎温泉(▲9分) 竹野海岸へのアクセスは少し改善 神戸市内~竹野海岸(▲2分) ◎	城崎温泉へのアクセスは現状と同じ 神戸市内~城崎温泉(▲0分) 竹野海岸へのアクセスは少し改善 神戸市内~竹野海岸(▲2分) ◎
		神戸方面から余部鉄橋への立ち寄りやすさ	アクセスしやすい 神戸市内~余部鉄橋(▲2分) ○	アクセスしやすい 神戸市内~余部鉄橋(▲4分) ○	アクセスしやすい 神戸市内~余部鉄橋(▲4分) ◎
		山陰海岸沿岸部の観光施設(城崎温泉~余部鉄橋)の連携	連携しやすい 余部鉄橋~城崎温泉(▲17分) ◎	連携しやすい 余部鉄橋~城崎温泉(▲13分) ○	連携はややしやすい 余部鉄橋~城崎温泉(▲4分) △
		津居山港から大阪中央卸売市場への水産物の輸送	所要時間が短縮する 津居山港~中央卸売市場(▲7分) ○	所要時間が短縮する 津居山港~中央卸売市場(▲8分) ◎	所要時間は現状と同じ 津居山港~中央卸売市場(▲0分) △
		柴山港から大阪中央卸売市場への水産物の輸送	所要時間が短縮する 柴山港~中央卸売市場(▲2分) ○	所要時間が短縮する 柴山港~中央卸売市場(▲4分) ◎	所要時間が短縮する 柴山港~中央卸売市場(▲4分) ◎
	救急医療サービスの向上	城崎・竹野~豊岡病院	城崎からの所要時間が短縮する 城崎振興局~豊岡病院(▲6分) 竹野からの所要時間が短縮する 竹野振興局~豊岡病院(▲1分) ○	城崎からの所要時間が短縮する 城崎振興局~豊岡病院(▲7分) 竹野からの所要時間が短縮する 竹野振興局~豊岡病院(▲1分) ○	城崎からの所要時間は現状と同じ 城崎振興局~豊岡病院(▲0分) 竹野からの所要時間が短縮する 竹野振興局~豊岡病院(▲1分) ○
		香美方面~豊岡病院	香美からの所要時間が短縮する 香美町役場~豊岡病院(▲2分) ○	香美からの所要時間が短縮する 香美町役場~豊岡病院(▲4分) ◎	香美からの所要時間が短縮する 香美町役場~豊岡病院(▲4分) ◎
	災害に強い道路ネットワークの確保	広域防災拠点(但馬空港)と地域防災拠点(城崎振興局・竹野振興局・香美町役場)との連携	連携しやすい 但馬空港~城崎振興局(▲6分) 但馬空港~竹野振興局(▲1分) 但馬空港~香美町役場(▲2分) ○	連携しやすい 但馬空港~城崎振興局(▲7分) 但馬空港~竹野振興局(▲1分) 但馬空港~香美町役場(▲4分) ◎	城崎振興局との連携は現状と同じ 但馬空港~城崎振興局(▲0分) 但馬空港~竹野振興局(▲1分) 但馬空港~香美町役場(▲4分) ◎
		通行止め時の代替性(国道178号、豊岡瀬戸線)	国道178号の代替路として機能 豊岡瀬戸線の代替路として機能 ◎	国道178号の代替路として機能 豊岡瀬戸線の代替路として機能 ◎	国道178号の代替路として機能 豊岡瀬戸線の代替路にはならない △
配慮事項	自然環境・景観への配慮	コウノトリ行動範囲：影響がある 生物が多様な水田地帯：影響は小さい	コウノトリ行動範囲：影響がある 生物が多様な水田地帯：影響は小さい	コウノトリ行動範囲：影響がある 生物が多様な水田地帯：影響がある	
経済性への配慮(整備に関する費用)		約1,150~1,250億円 ◎	約1,200~1,300億円 ○	約1,200~1,300億円 ○	

【凡例】◎: 相対的に大きく改善・満足する、○: 改善・満足する、△: 他案に比べて劣る

3. 対応方針(案)の検討<ルート帯(案)>

【ルートの考え方】

- ・ 防災、産業、救急医療等の但馬地域における課題を解決するとともに、周辺市町や主要観光施設にアクセスしやすいルート。(仮)豊岡北ICで北近畿豊岡自動車道と接続する。



項目		凡例
自然環境	コウノトリ人工巣塔	●
	コウノトリ行動範囲	
	鳥獣保護区	
	ラムサール条約湿地	
	円山川右岸の水田地帯	

項目		凡例
生活環境	集落	
公共施設	クリーンパーク北但	
防災関連	地すべり危険箇所	
IC・JCT	候補箇所	IC: IC JCT: JCT

注) IC: 「インターチェンジ」の略
JCT: 「ジャンクション」の略

※トンネルで回避できる地すべり危険箇所は表示していない

4. 対応方針（案）まとめ

1. 道路整備の必要性

【理由】

政策目標を実現できる道路整備を検討

【政策目標】

- ◇中心市街地の渋滞・事故の緩和
- ◇地域産業の活性化（観光・産業）
- ◇救急医療サービスの向上
- ◇災害に強い道路ネットワークの確保

○評価対象区間周辺には、地域の主要産業である観光施設や漁港が立地しているが、高規格道路が未整備であることから、移動・輸送における速達性の向上、また、救急医療機関への速達性・安全性の向上及び災害時の広域防災拠点等への代替路確保が課題となっている。

○地域住民・事業所・道路利用者アンケート調査、関係自治体及び団体ヒアリング調査において、災害に強く、観光施設へのアクセス性、救急医療機関への速達性、水産物輸送の速達性を確保できる道路が早期に必要という意見が多く、このような政策目標を早期に実現できる道路が望まれている。

2. 対応方針(案)

『案2』を対応方針(案)とする。

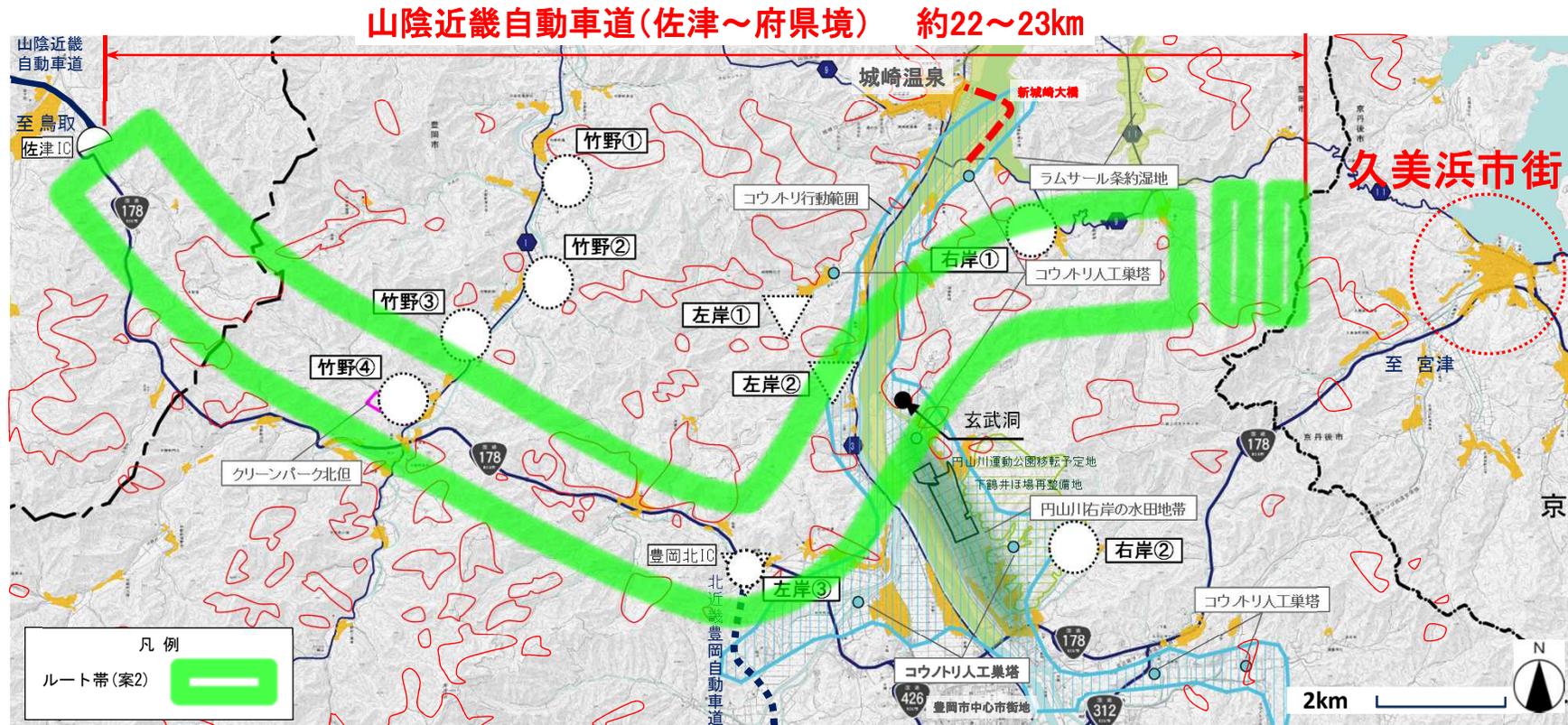
【理由】

- 意見聴取において、「救急医療サービスの向上」「災害に強い道路ネットワークの確保」「地域産業の活性化（観光・産業）」の項目について政策目標を達成できるという評価が多かった。
- 比較評価の結果、すべての政策目標の達成が見込め、地域が重視する政策目標であり、1分の時間短縮でも非常に大きな効果となる救急医療機関への速達性が最も期待できるなど、総合的に優れている。

3. その他

- 具体の道路構造等の検討に際しては、家屋や環境・景観への影響を出来る限り少なくし、コスト縮減等に配慮する。

本懇談会においては「案2」を対応方針(案)とする。



項目		凡例
自然環境	コウノトリ人工巣塔	●
	コウノトリ行動範囲	▨
	鳥獣保護区	▨
	ラムサール条約湿地	▨
	円山川右岸の水田地帯	▨

項目		凡例
生活環境	集落	▨
公共施設	クリーンパーク北但	▨
防災関連	地すべり危険箇所	▨
IC・JCT	候補箇所	IC: ○ JCT: ▽

注) IC: 「インターチェンジ」の略
JCT: 「ジャンクション」の略

※トンネルで回避できる地すべり危険箇所は表示していない

地域の意見聴取(第2回)及び懇談会でいただいた意見に対する今後の対応・配慮について(案)

	いただいたご意見	今後の対応・配慮方針(案)
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・城崎温泉など沿岸部の観光施設へのアクセス性・周遊性向上が望ましい ・観光地域は、不断に訪れたいと思われる価値づくりと情報発信などの努力が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセス道路の走行性・安全性にも配慮する ・地域、市町と連携した地域づくりを検討していく
地域連携	鳥取～兵庫～京都の地域間連携を促進してほしい	地域や市町と連携し、道路(山陰海岸ジオパークロード)を賢く使う地域振興を検討していく
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い道路が必要 ・観光面でも観光客の安全安心の担保が必要 ・国道178号の代替性を担保できるよう詳細ルート検討時には配慮すべき 	災害に強い道路構造となるよう配慮する
救急	豊岡病院への速達性を重視すべき	豊岡病院への速達性や安全な搬送に配慮する
生活	生活道路としての利便性を考慮すべき	アクセス道路の走行性・安全性にも配慮する
環境 景観	<ul style="list-style-type: none"> ・コウノトリを含めた野生動物の生息環境や玄武洞などの自然環境及び景観への影響を考慮すべき ・観光面でも速達性だけではなく景観に配慮すべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境調査を実施し、環境への影響を把握する ・円山川の風景・情緒を踏まえてルート、道路構造等に配慮する
冬季交通	凍結対策や除雪など冬季交通の安全を確保してほしい	周辺の高規格道路の冬季交通対策を参考にしながら道路構造等に配慮する
早期整備	<ul style="list-style-type: none"> ・早期着工、早期完成を望む ・早期整備を実現するため、コスト縮減を図るよう配慮すること 	詳細なルート・道路構造等の検討を進め、早期事業化に向けて関係機関と協議していく